

- 9・11 岩手県知事選一達増拓也氏再選 438,975 (民主支持)、投票率 59.92% (前田 68.53%) (9・12A夕)

## 原発ゼロへの胎動一列島に広がるか

- 9・11 「脱原発を叫ぶ」一福島市中心部で「怒りのフクシマ大行動」／渋谷区代々木公園一「エネルギーシフトパレード」(約 900 人)、「原発もうこりごり」などのプラカード掲げ約 4 キロ行進／新宿区、「原発やめろ」1 万人デモ (9・12A)／霞が関・経産省前で「人間の鎖」で囲む(約 500 人) (9・12T夕)／群馬県高崎市、「原発なくてもエエジャナイカ大行進・第 3 弾」(600 人余)／大阪市、女性行進(300 人)／神奈川・藤沢、1000 人／京都市 1、600 人 (9・13H)
- 9・12 原発 20～30 キロ圏の避難訓練一原発状態の悪化を想定し、住民が自衛隊の誘導で／自衛隊から約 400 人、車両約 120 台、ヘリコプター 6 機参加、支援を必要とする住民 379 人 (9・12A夕)
- 9・11 ニューヨーク、「9・11」10 年記念式典 (世界貿易センタービル跡地)一記念式典／オバマ大統領、演説 (ワシントン)一「米国の強さは、戦争の 10 年から平和の未来へ向うことで生まれる」(9・12A夕)  
→9・12A夕「米大統領「平和の未来へ」一9・11 演説、戦争終結急ぐ構え」  
→9・13M「『内向き』米、撤退急ぐ一同時多発テロ 10 年、続く『戦い』国民疲弊」「自衛隊の派遣常態化」「対テロ CIA 前面に、9・11 から 10 年一増える無人機攻撃、『秘密主義』に懸念も」
- 9・12 大阪地検特捜部・FD改ざん事件 (犯人隠避罪)、初公判一大阪地裁、元特捜部長・大坪弘道被告 (58) と元副部長・佐賀元明被告 (50)、いずれも無罪主張 (9・12A夕)  
→9・12N夕「元特捜と検察、激突一捜査資料改ざん初公判、『故意』『過失』真っ二つ」「証人に現役・OB検事 5 人一弁護士、教え子ら 120 人

一証言の信用性争点」／Ｙ夕「特捜隠蔽事件初公判、胸張り『元検察官』  
一取り調べられる側、無念さと意地」

## 9・12 被災状況

死者 1万5783人（宮城9457、岩手4657、福島1603人—  
9・10対比2人増）

行方不明 4086人（9・10対比増減なし）

避難者（8・25現在）8万2945人

●**浜岡原発「再稼動」に慎重**—静岡県・川勝平太知事「使用済み核燃料が  
処理されるめどが立つまでは再稼動させるべきではない」（定例会見）  
（9・13T）

●**福島県内住民の内部被曝推計「最高2ミリシーベルト」**（県発表）—6月～  
8月末までに検査の住民3373人、うち生涯に浴びる内部被曝量1ミリシ  
ーベルト超の推計7人（最高2msv）—調査対象は浪江町2483人、飯館  
村625人、川俣町山木屋地区213人、4～19歳が約2600人で大半を占め  
る（9・13A）

●**原発事故に伴う損害賠償請求手続開始**

→9・13A「避難長期化で減額反発—東電賠償受け付け開始」

→9・13Y「戻れぬ自宅花は咲く—3・11の記録・家族—仮設生活、焦りで  
ダウン—浪江の柴田さん一家」

## ユーロ急落—EUの連帯で乗り越えられるか

→9・13 A「ユーロ急落、株安連鎖—1時103円台、欧州経済へ不安」「ユーロ試練  
の時、欧州危機恐れ急落」—ギリシャ破綻懸念広がる、株安連鎖、市場  
に不安—各国の格差弱点」→9・14Nギリシャ危機、消せない火種—欧  
州発『第2のリーマン』か」

→9・13 T「脱原発運動この先どう見る、無関心層動く、続けねば—新宿1万人、

12人を逮捕『警官、多すぎ』「地方議会と知事突破口ー政権交代しても『推進』、これが本当の生活者視点」

→9・13 M「脱原発への手順、政治主導を強調ーシュレーダー独前首相『日本は先駆者に』「脱原発『日本国民の決断次第』ー独前首相、技術力を高く評価」

→9・13 各紙社説、論説

A「経産相交代ー政治の歯車を戻すな」／「ユーロと世界ー危機の拡大を防ぐには」／「耕論・震災から半年ーフクシマの希望ー藤原新也さん、自分の足で歩くしかないー開沼博さん、理想を語るだけでは解決せず」

M「枝野経産相ー信頼回復へ責任は重い」／「元特捜部長公判ー事件の背景率直に語れ」／仙台支局・高橋宗男「記者の目ー被災地で今も続く遺体捜索、死者の尊厳守る大切さ痛感」／沢田正「地方発ー内部被曝を軽視するな、原子カムラの横行で対応遅れ」

Y「枝野新経産相ーTPPと原発政策で手腕示せ」／「武器輸出3原則ーもう緩和の結論を出す時だ」

N「東電は原発賠償を遅滞なく進めよ」／「危険極まる管制官の情報流出」

T「経産相交代ー政権担う緊張感足りぬ」／「特捜部長初公判ー隠蔽体質を明らかに」／鎌田慧「本音のコラムー『さよなら原発』」

H「サッカー女子代表ー選手たちの決意生かすために」／石川巖「検証・トモダチ作戦、東日本大震災の救援活動ー米519司令部の実践災害版だった」

9・12 フランス核施設で爆発ーフランス南部のマルクール原子力施設にある低レベル放射性廃棄物処理・調整センターで爆発、1人死亡、4人負傷(9・13A)

→9・14 Y「仏、原発不安払拭に躍起ー関連施設爆発、大統領選で争点」

9・13 「100歳以上」(厚労省、9・15時点で発表)ー100歳以上高齢者4万7756

人（前年比 3307 人増）、過去最多—女性 4 万 1594 人（前年比 3014 人増）、  
男性 6162 人（同 293 人増）、女性比 87.1%（9・13Y夕）

→9・16 総務省集計—65 歳以上高齢者人口 2980 万人（総人口中 23.3%）、  
80 歳以上 866 万人（9・17T）

## 野田政権始動—原発再稼働・増税・普天間・TPP…

9・13 第 178 臨時国会開会—野田首相、所信表明演説（9・13 各紙夕刊）

→9・14M「首相、際立つ低姿勢—所信表明演説、増税へ『気配り』優先  
—会期で反発、与野党協議不透明—成長戦略具体性欠く、TPP判断先送  
り—『脱原発』から現実路線に、再稼働で電力安定供給」／Y「『正心誠  
意』野田流所信—2 匹目の『ドジョウ』、演説に使わず、野党協力訴え低姿  
勢—増税、成長戦略あいまい、『政治主導』は明確に転換」

9・13 被災状況

死者 1 万 5785 人（前日比 2 人増）

行方不明 4060 人（前日比 26 人減）

避難者（8・25 現在）8 万 2945 人

●保健師の被曝実測値（国立ガンセンターなど発表）—福島県内で働く保  
険師約 100 人が 5 月の 1 ヶ月間で被曝した合計線量は平均約 0.1 ミリシ  
—ベルトの結果に（9・14A）

●IAEA、原子力安全向上「行動計画」案採択（定例理事会、全会一致）  
→9・19 総会承認予定（9・14Y）

●（判明）福島原発、ベント不成功ならの想定—保安院が 3 月 12 日午後 1  
時頃作成の内部文書—「ベントができない場合、約 10 時間後に大量の  
放射性物質が放出される」「気象条件によって発電所から 3~5 キロの範  
囲において著しい公衆被ばくのおそれがある」とした（9・13A夕）

## 教育公的支出の世界最低と無人機導入の愚と

9・13 教育費公的支出「日本最下位」一経済協力開発機構（OECD）、08年のGDPのうち加盟34カ国の教育費など分析／GDPのうち教育に対する国や自治体の支出割合、平均5.0%、日本の割合3.3%、大学教育費のうち家庭負担の割合－OECD平均31.1%、日本は66.7%（9・14Y）

### →9・14 各紙の社説、論説

A「野田首相演説－あとは、やり切れるかだ」／「寝たきり住宅－一体改革への重い問い」／東北復興取材センター長補佐・山崎靖「記者有論－『人災の側面』、うやむやにしない勇気を」／「震災から半年－私の視点×4－浅利美鈴・片田敏孝・福島弘典・尾沢良平各氏」

M「所信表明演説－『正心誠意』が胸に響かぬ」／「リーマン3年－欧州発の危機再来防げ」／山口支局・吉川雄策「記者の目－『被ばくの語り部』沼田さんの死、戦争体験ない世代の責任自問」

Y「所信表明演説－日本再生へ具体的な行動を」／「管制官情報漏洩－組織管理の再点検も必要だ」

N「首相はもっと発信し果敢に実行を」／「提携解消が問う自動車再編」

T「野田首相演説－無駄削る具体策見えぬ」／「エネルギー政策－攻めの姿勢で脱原発を」

H「野田首相所信表明－国民の痛み分かっていない」

→9・14 A「社員へやらせ指示発覚で延期、北海道電－翌年集会でもやらせ」／H「北電、原発建設の会合でも『やらせ』－地元住民20人に賛成依頼」

→9・14A「森林除染落ち葉カギ、筑波大など調査－セシウム9割蓄積」「原発コスト、実は2倍？－1キロワット時12～7円台、新試算稼働・建設費を加味」「避難準備区域、帰還完了は3月めど－自治体、除染には不安」

→9・14Y「無人偵察機・軍用ロボット－陸自配備へ、原子力災害に対応」

→9・14Mタ「町工場タイへ、円高『生き残れぬ』一太田 18 工場、公益法人後押し」／Tタ「被災地一病院復旧進まず、手術も入院もできない」

## 憲法改正問題への国民の良識一読売世論調査

9・14

Y（世論調査）9・3,4 個別面接聴取法、1673 人回収

- ①**関心持つ憲法問題**一戦争放棄・自衛隊 43%、環境 33%、生存権・社会保障 21%、平等と差別 20%、選挙制度 18%…
- ②**憲法改正の要否**一改正する方がよい 43%、改正しない方がよい 39%、DK18%
- ③**9 条 1 項**一改正 16%、改正不要 77%、DK6%
- ④**9 条 2 項**一改正 35%、改正不要 55%、DK9%
- ⑤**集団的自衛権の行使について**一憲法改正して行使可能に 21%、憲法解釈を変えて行使可能に 28%、これまで通り行使不可でよい 42%、DK8%
- ⑥**自衛隊の海外派遣のための「恒久法」の要否**一そう思う 51%、そう思わない 37%、DK12%
- ⑦**大災害などの緊急事態における立法のあり方**一憲法を改正して政府の責務や権限を条文で明記 35%、憲法改正せず、新法律をつくる 39%、今のままでよい 20%、DK6%
- ⑧**最高裁が違憲状態と指摘した衆院の一票格差について**一できるだけ早く是正すべき 45%、是正を急ぐ必要はない 31%、是正は不要 12%、DK12%
- ⑨**憲法改正の議論と国会の取組み**一原案を提出して議論をすべき 36%、原案にこだわらず議論をすべき 36%、改正の議論は不要 13%、DK15%
- ⑩**今の政治状況は憲法に関する議論にふさわしいか**一ふさわしい 15%、そう思わない 74%、DK11%

9・14 被災状況

死者 1万5787人（前日比2人増）

行方不明 4059人（前日比1人減）

避難者（9・8現在） 7万4900人（8・25現在比8045人減）

（避難所3439、旅館・ホテル6411、親族・知人宅1万7681、被災4県のぞく公営・仮設住宅4万7369）

●福島原発作業員6人、被曝（東電発表）—最大6ミリシーベルト（9・15T、H）

●88人の作業員、なお所在不明（東電発表）—3月～6月に事故復旧作業に当たった作業員のうち、8・31現在、88人の所在不明（9・15A）

●埼玉産茶—埼玉県、埼玉県産全ての製茶の販売、出荷を一時自粛するよう県茶業協会へ要請、同協会受け入れ（9・15Y）

→9・15 A「福島土壤汚染1億 $m^3$ —最大値を試算、県面積の1/7—処理の基準・保管課題」「汚染土行き場見えず—福島、仮置きに苦慮—中間貯蔵、具体案なし」「東電、寄付400億円超—20年余、原発関連自治体に」「自治体財源寄付頼み—東電『社名出さないで』—公表、他の電力会社も消極的」  
→9・16A「電力寄付、市町村新興を一転」

→9・15 M「野田首相、国会初答弁—守り徹底 vs 対決演出—谷垣総裁、党内を意識」「周知不足、募る無念—釜石『防災センター』に68遺体—本来は避難場所でなく『人災だ』」

→9・15 N「エルピーダ—国内生産の4割台湾へ、汎用半導体を全面シフト—円高長引き再編」「欧州不安アジア冷やす—日本・台湾など軒並み株価下落、景気減速波及を警戒」

→9・15 T「終わらぬ出荷停止、福島・会津—生産者ゼロ原乳ないのに—検査できず、県『解除ルール変えて』」

→9・15 H「この違いなに？—われらに増税を繁栄分かち合おう、欧米大企業トップ—われらに減税を庶民には増税、日本経団連」「横須賀港に浮かぶ原



子炉 2 基、米空母ジョージ・ワシントン一直接下に活断層M7.2 想定一首都圏 3000 万人の命の問題」

→9・15 Y「**運動会異変の秋**一屋外の昼食中止、体育館で開催、土ぼこりで被曝警戒」

→4・15 T「**国連、福島事故想定『甘すぎ』**一報告書、計画原発『再考を』一 I A E A、世界線量網を提言」

→9・15 **各紙社説、論説**

A「代表質問一谷垣さん、広い度量で」／「教育委員会一役割を果たしているか」／大野博人「社説余滴一何とグロテスクな辞任騒ぎ」

M「代表質問一対決よりも復興進めよ」／「管制情報流れ一規律立て直しが必要だ」

Y「代表質問一与野党協調の国会へ転換せよ」／「新司法試験一合格者増へ法科大学院改革を」

N「農業を成長産業に変える改革を急げ」／「各党は論争通じ責任果たせ」

T「谷垣氏質問一日本の未来なぜ語らぬ」／「管制官の不祥事一空の信頼しっかり守れ」

H「普天間基地『移設』一『固定化』で脅すとは何事か」

9・15 **被災状況**

死者 1 万 5788 人（前日比 1 人増）

行方不明 4057 人（前日比 2 人減）

避難者（9・8 現在） 7 万 4900 人

●枝野経産相、「福島第 2 廃炉不可避」との見解表明一第 1 原発 1~4 号機に加え（9・16M）

●16 都県の産廃焼却施設の放射性セシウム濃度調査結果（環境省発表）一福島県内の 1 施設 14 万 4200 ベクレル（埋立可能基準 1 キロ辺り 10 万ベクレル以下）（9・16M）

→9・16 M「**欧州、『二番底』現実味**一債務危機深刻化、各国足並みそろわず」／



Y「リーマンショック3年、欧州財政重い後遺症—『ギリシャ離脱』独仏が否定、ユーロ圏高まる疑念」／N「債務問題、経済下押し—ユーロ圏年末ゼロ成長も、欧州委予測—米中減速も影響」

→9・16 T「ルース米駐日大使に聞く—福島教訓世界学べ、脱原発『日本の問題』」  
「デモ逮捕は見せしめ?—『脱原発』半数以上立件見送り—過剰な規制に憲法違反の声『背景に19日の5万人集会』」

→9・16 Mタ「キノコ狩り開放—福島でセシウム検出、秋の味覚に風評被害—林野庁『自治体の検査結果チェックを』」

→9・16 Aタ「18の春東京激戦—不況・震災・採用試験きょう解放—大卒もライバル、被災生徒に別枠」

→9・16 各紙社説、論説

A「教科書選び—広域採択に無理がある」／「八ツ場ダム—反対派交え集中討議を」／社会グループ・中井大助「記者有論—再処理工場、依存の悪循環に終止符を」

M「本社機能移転—立地したくなる国に」／「日本海わたる脱北—深い体制矛盾の象徴だ」

Y「原発本格賠償—円滑な被害救済に心を砕け」／「日本版GPS—宇宙開発の先導役目指したい」

N「国連で日本再生の道筋を明確に示せ」／「特許制度の統一促す米法改正」

T「国連と原発安全—福島教訓を共有せよ」／「海外視察—どうしても必要か」

H「復興増税—財界の身勝手を受け入れるな』

9・16 被災状況

死者 1万5790人（前日比2人増）

行方不明 4056人（前日比1人減）

避難者（9・8現在） 7万4900人

- 9・17 A 「所得増税 10 年首相指示―復興財源、法人減税 3 年凍結」 「増税の道混乱―所得税額 5.5%増案、期間 10 年『負担感配慮』民主税調で反対派爆発」
- 9・17 M 『『原発、司法判断は困難』 一元担当裁判官 10 人心情吐露『国会で議論を』』 「避けられた訴え現実に判決―『審査は妥当』『推進するほかない』」 「周辺住民敗訴重ねた 40 年―『安全神話』 追認続け」
- 9・18 M 『『一生背負う』 裁判官―敗訴の原告も評価』
- 9・17 Y 「南スーダンに陸自 P K O―政府方針、施設部隊 300 人規模」
- 9・17 N 「新エネ市場、世界で 86 兆円―2020 年、10 年で 2.8 倍に、経産省試算―輸出比率 3 割、車を上回る」 「T P P 決断へ再始動―政府、環境整備急ぐ」
- 9・18 H (日曜版) 「原発建設費 13 兆円―ゼネコン大もうけの裏側、ゼネコン 5 社が原子炉建屋独占」
- 9・17 各紙社説、論説
- A 「復興増税―野田新体制の試金石だ」 / 「郵政株売却―まずは投資に値せねば」 / 福島総局・小寺陽一郎 「記者有論―『死のまち』騒動―福島語るタブー化懸念」 / 編集委員・星浩 「政治考―党内融和の底流―民主党対立、再燃の危うさ」
- M 「枝野経産相発言―円滑な賠償を最優先に」 / 「羽生さんの快挙―早い達成をたたえる」
- Y 「復興増税―消費税を排除するのは問題だ」 / 「国会会期延長―『正心誠意』で臨むしかない」
- N 「復興増税とあわせ成長戦略に取り組み」 / 「NHKは受信料下げの徹底を」
- T 「普天間問題―『なぜ沖縄』を問い直せ」 / 「地域主権改革―復興とともに進めよう」
- H 「衆参代表質問―米・財界直結を転換してこそ」

## 福島 naturally の恵みを奪う一放射能汚染の深刻さ

9・17

被災状況

死者 1万5790人（前日比増減なし）

行方不明 4056人（同上）

避難者（9・8現在） 7万4900人

●福島一般米も出荷可能に一矢祭町、会津坂下町で収穫されたコシヒカリなどの一般米、放射性物質検出なしで（9・18A）

→9・18A「福島米不安解消に懸命一流出業者、独自検査も」

●福島産マツタケ、セシウム基準超（県発表）一伊達市霊山町の山林で採れたマツタケから基準値（1キロ当たり500ベクレル）を超す3300ベクレル一伊達市ではすでに野生キノコの出荷制限←9・15国、福島県東側43市町村に対し出荷制限を指示（9・18A）

→9・17Yタ「秋の味覚東北試練、原発事故一キノコ直販所閑散／芋煮、牛から豚肉に／コメ自主検査拡大」

●原発立地県、「ゼロ」へ行動一佐賀市、500人集会／新潟、600人集会／金沢市、520人集会とパレード（9・18H）

→9・18A「迫る廃炉ラッシュ、埋設地決まらぬまま一処分費用も巨額、事故の教訓どう生かす」

→9・18M「放射線健康被害一WHO専務部廃止、IAEAに主導権一『原子力推進と監視掌握』」「ストレステスト、説明会年内8回計画一やらせ未解明、自治体『時期尚早』」「公明、衆院選挙制度改革案一『比例代表連用制』提言へ、配分小選挙区議席少ない政党優先に」

→9・18Y「震災前4300人→1000人に一人人口細る町、石巻、旧雄町一病院、スタンド消滅・復興手つかず」

→9・18T「首都機能移転75%賛成一全国世論調査、震災もろさ懸念」

→9・18H「原発マネー、09年『原産協会』会員企業献金一自民7億、民

主 2300 万—原子炉メーカー・鉄鋼・ゼネコン…」

→9・18 各紙社説、論説

- A 「普天間移設—『正心誠意』で出直そう」／「避難区域解除—住民の帰還は柔軟に」／編集委員・根本清樹「ザ・コラム—政治家の宿命、言葉で生きるか滅びるか」
- M 「野田外交始動へ—世界の中の日本を語れ」／論説委員・岸本正人「論説観測—『9・11』から10年、テロ抑止の方法に違い」
- Y 「経済成長戦略—重要政策に絞って加速させよ」／「ホームドア—転落事故防止へ着実な整備を」／政治部次長・伊藤俊行「政なび—断る、任せる、決める」
- N 「定年後の雇用確保は能力開発の充実で」／「力不足を露呈した I A E A」
- T 「『日本化』を吹き飛ばせ—週のはじめに考える」
- H 「『満州事変』80年—戦争の誤り繰り返さないため」